

演 出 部

1. 出演団体経路と注意事項

(1) 団体受付

- 会場到着後、出演者および登録引率者は、1F正面玄関より入館し、団体代表者は団体受付にてチェックインを行ってください。その際、チェックインシートを提出し、プログラム(出演者人数+1部)、引率者リボン、参加賞兼通行証のピンバッジ等を受け取ってください。
団体受付 1日目 10月29日(土) 学校部門午前9時45分～
2日目 10月30日(日) 一般部門午前8時45分～
- 入館の際には一般社団法人日本バトン協会の2016年度ワッペンを参加賞兼通行証のピンバッジで左肩に留めてください。
- 更衣室は、1Fの更衣室を使用してください。スペースが限られているので、着替えは短時間をお願いします。また、荷物を置くことはできません。
- トイレでの更衣やメイクはほかの利用者の迷惑になりますのでご遠慮ください。
- 貴重品、その他の持ち物については各団体で管理してください。
- 器物搬入は、個別で対応します。搬入後は、係員の指示に従って指定の場所に置いてください。

(2) リハーサル

- サブアリーナにてタイムスケジュールに従い行ってください。

(3) 待機エリア～入場ライン

- 待機エリアでの手具の使用は厳禁とします。
- 観客から見えやすい場所なので、出演者として自覚のある行動をお願いします。
- 必ず係員の指示に従ってください。
- 「それでは入場してください。」のアナウンスの後に入場してください。

(4) 演技フロア～退場ライン 退場口

(5) 写真撮影

- 写真撮影を所定の場所で行います。
係員の指示に従って移動してください。時間が限られているので、あらかじめ並び順を決めておいてください。

2. 音響について

- 音響担当者(登録引率者)1名は、演技開始3団体前までに、音響席で待機してください。
(場所についてはフロア図参照)
- 進行上、音響担当者が間に合わない場合、演出部でスタートの合図を出す場合がありますが、演技上で支障が出て責任は取れませんのでご了承ください。
- 音響担当者は、スタート・ストップの合図を係員に指示してください。なお、係員は音量レベルの調整やフェードイン・フェードアウト・ポーズなどはいたしません。
- 音響席までは、出演者とは別に退場口から入り、終了後も退場口から退場して下さい。

3. 登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員について

- 各団体の登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員の人数は、実施要項を参照してください。
- 演技フロア前に登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員の専用席を用意します。専用席への移動はメンバーがフロアに入場するタイミングで移動開始してください。退場も同様です。

4. 表彰式・閉会式について

- フロアのプラカードのある場所に集合してください。
- 表彰は代表団体のみとし、その他の団体には退場時団体受付にてプラカードと引き換えに表彰状等を渡します。

5. 大会参加全般について

- 出演者の経路、待機場所などでは自主的に行動してください。また、事故のないよう充分注意していただくようお願いします。
- タイムスケジュールはあくまでも目安ですので、進行状況に注意してください。会場には余裕を持って到着するようにスケジュールを立ててください。
- 各団体の出演者・関係者は、都県の代表として責任のある行動をお取りください。
- 各場所においては、必ず係員の指示に従ってください。
- 必ず基本実施要項を確認してください。

審査部

※第 51 回バトントワーリング関東大会基本実施要項を熟読され、規則に従った方法で演技を行ってください。

1. 演技について

出演時間に間に合わない団体は、全国大会推薦対象外とする場合もあります。
※全国大会推薦対象外でも審査用紙は返却します。

2. 登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員について

- (1) 登録引率者は、出場メンバー 30 名以下は 3 名まで申請することができます。
※音響の合図を行う 1 名を含みます。
出場メンバーが 10 名増えるごとに 1 名の登録引率者を申請することができます。
【U-12 の部】のペップアーツ編成は器物搬入搬出補助員を 3 名まで申請できます。
- (2) 全ての構成において、登録引率者・補欠・器物搬入搬出補助員は演技フロア内での搬入搬出補助を禁止とします。
演技中は指定の席で待機し、退場ライン先の演技ライン通過後の搬出を敏速に行ってください。
- (3) 登録引率者は器物搬入搬出補助員を兼ねることができます。

3. フロアに関する規定について

出演団体説明会で配布されたフロア図の内側で演技をしてください。

4. 器物の申請について

器物を使用する場合は、出演団体説明会当日までに大会本部に連絡をして許可を得てください。
※申請の目安としては、フロアを汚す恐れがあったり、身体に危険を及ぼす可能性があるものと考えてください。また、国旗等の使用は敬意を損なわないようお願いいたします
※спанコールやビーズ等の衣装の付属品については他の団体の演技の妨げにならないよう留意して下さい。

5. 入退場について

出場メンバーは、アナウンスの「それでは入場してください」の合図に従って入場し、退場ラインを通過して退場してください。

6. 計時・演技・審査時間について

- (1) 演技時間の計時は、入場の合図をした時点からすべての出場メンバーと器物が退場ラインを通過した時点とします。
【中学校の部】 【U-12 の部】 【U-15 の部】 4 分
【高等学校の部】 【U-18 の部】 【OPEN の部】 4 分 30 秒
- (2) 審査時間の計時は、使用曲の第 1 音から最終音までとします。
【中学校の部】 【U-12 の部】 【U-15 の部】 3 分 過分 5 秒
【高等学校の部】 【U-18 の部】 【OPEN の部】 3 分 30 秒 過分 5 秒

7. 成績・成績判定・表彰について

- (1) 第 44 回バトントワーリング全国大会の審査要領・審査規定に基づき、審査員が、「全体的効果」「作品完成度」「パフォーマンス」を総合的に審査し、得点とコメントを審査用紙に記載します。
- (2) 全出場団体に金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与します。

【中学校の部】 【高等学校の部】 【U-12の部】 【U-15の部】 【U-18の部】

金賞 80点以上
 銀賞 65点以上80点未満
 銅賞 65点未満

【OPENの部】

金賞 85点以上
 銀賞 70点以上85点未満
 銅賞 70点未満

※全国大会推薦団体には、得点に関わらず金賞を授与します。

(3) 各部門、各部、各編成において席次合計で1位を選出し、特別賞を授与します。

・特別賞

○同点1位になった場合の選出方法

- (1) 席次の上下カットの合計
- (2) 点数の合計の多い団体
- (3) 点数の上下カットの合計
- (4) 審査員の投票

(4) バトン編成及びペップアーツ編成において、演技中1本も手具を落とさず演技した団体にはノードロップ賞を授与します。

8. 全国大会推薦について

中学校の部	9団体 (バトン：8, ポンポン：1)
高等学校の部	20団体 (バトン：15, ポンポン：5)
U-12の部	5団体 (バトン：4, ペップアーツ：1)
U-15の部	4団体 (バトン：2, ペップアーツ：2)
U-18の部	7団体 (バトン：6, ペップアーツ：1)
OPENの部	5団体 (バトン：5, ペップアーツ：0)

・全国大会への推薦は全国大会推薦枠に従い、成績優秀団体を推薦します。

・推薦枠

○推薦枠最後の団体が同位になった場合の選出方法

- (1) 席次の上下カットの合計
- (2) 点数の合計の多い団体
- (3) 点数の上下カットの合計
- (4) 審査員の投票

9. 審査用紙の受け渡しについて

閉会式終了後、審査用紙等を渡しますので、参加団体の責任者は必ず受け取ってください。

【審査員長】

田 中 よりこ

【審査員】

1日目	大越 さとみ	2日目	飯島 恭子
	片山 恵		大越 さとみ
	古谷野 千代子		大越 多美子
	夏田 智子		古谷野 千代子
	仁川 和美		夏田 智子
	山口 圭子		仁川 和美
	和田 昌美		和田 昌美

【審判員】

両日	向山 砂綾子
	成田 美香

(敬称略)

会 場 部

1. 管理・責任にかかわること

(1) 出演者席等の利用

- 出演者席については団体ごとにまとめてご使用ください。登録引率者、補欠、器物搬入搬出補助員も出演者席に入ることが可能です。譲り合ってご使用ください。
- 荷物等については、出演者席に置いて結構ですが、各団体で管理をお願いします。荷物を置いて出演者席を退席する場合は、必ず荷物管理者をつけてください。
- 更衣、メイクをする場合は、「更衣室」をお願いします。更衣室への通路は狭く、部分的に出演のための導線と重なっています。必ず指定されたルートを通ってください。使用にあたっては更衣のみとし、荷物を置いておくことのないようにしてください。

(2) 会場内外の器物破損責任

- 出演者及びその関係者による会場内外の構造物・構築物・施設設備及び物品等の損壊があった場合には、各出演団体の責任において現状復帰処理を行ってください。この場合は、主催者側の保険対象外となります。

(3) 記録用撮影について

- 記録用撮影（ビデオ・写真）は、事前に申請した3名までです。会場内の電源使用及び一脚・三脚・フラッシュ等の使用は認めません。

《記録用撮影の流れ》

- ① 撮影者は、自団体の5団体前に2階西側通路にある記録撮影者受付でゼッケンを受け取る。
- ② 記録撮影者受付でゼッケン着用後、機材を準備し会場内へ入り、場内撮影席の係員の誘導で撮影席に移動する。
- ③ 撮影席は 当該団体 →待ち【1】 →待ち【2】 の3団体です。
- ④ 当該団体の撮影終了後、ゼッケン着用のまま、記録撮影者受付へ移動する。
- ⑤ 機材を片付け、ゼッケンを記録撮影者受付に返却する。
※撮影機材等は自団体の撮影時以外はバッグ等に入れておくこと。

2. 一般入場者の入館について

- 一般の出入口は2階、出演者の出入り口は1階になります。1階部分については貸し切りではありませんのでご注意ください。
- 再入場を希望する場合は、再入場口にて係員に申し出の上、半券の提示をお願いします。
- 出演者及び器物搬入搬出補助員が一般席を使用する場合には、入場券の購入が必要となります。この場合、出演者はコスチュームのままではなく、ウインドブレーカー等を着用するなどして、2階入口から一般観客として入場してください。
- 座席は、全席自由席です。
- 荷物やテープなどでの席の占有は、厳禁とします。
- 通路での立ち見、演技中の入退場は他の方の迷惑となるのでおやめください。また、審査員席周辺には立ち止まらないでください。
- 物を使つての応援や、横断幕、貼り紙などは禁止します。

3. 駐車場の使用

- 車でお越しになる方は千葉ポートアリーナの有料駐車場（車高2.1m以下、1100台収容、1時間400円、それ以降30分ごとに200円）を利用することができます。なお、駐車割引券（1時間200円、それ以降30分ごとに100円）をご用意しています。ご利用の方は2階一般受付にて駐車割引券を配布しますので、駐車券をご持参の上、お立ち寄りください。もしくは会場周辺の有料駐車場をご利用ください。数に限りがありますのでできるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 大型バス駐車場は利用できません

4. 会場内外での注意事項

(1) 会場内での飲食

- 一般席・出演者席ともに客席での飲食は可能です。
- 指定業者から購入した弁当の空き箱は、指定された時間内に所定の場所に戻してください。その他のごみは、各団体の責任で持ち帰ってください。
- ゴミ処理については、各自・各団体で必ず持ち帰ることの徹底をお願いします。

(2) 禁止事項

- サブアリーナ・リハーサルエリア以外の練習は禁止です。会場内外の練習での怪我や事故等について、実行委員会では責任を負いかねます。
- 会場内での録音、写真撮影、ビデオ撮影、カメラ付き携帯電話等での撮影は一切禁止します。
- カメラ・ビデオ撮影機器の会場内への持ち込みは、一切禁止します。
- 出演者・出演団体へのお祝いの花束や差し入れ等は受付ません。
- 落下防止のため、座席の最前列では手すりに荷物を置かないでください。

(3) その他

- 私物の管理（貴重品等も含む）は各自・各団体でお願いします。紛失については、主催者及びアリーナ側では一切責任を負いません。
- 大会出演者以外の方の迷惑になるような場所に荷物を置かないよう出演団体はご配慮をお願いします。
- 客席での携帯電話の使用は、他の方の迷惑となりますのでご遠慮ください。
- 館内は全館禁煙です。喫煙は所定の場所をお願いします。
- キャリーバックやベビーカーなど大きな荷物置き場を設けましたのでご利用ください。
（2階会場案内図参照）

総務部

1. 入場券（プログラム引換券）について

- 10月29日（土） 当日券販売時間 10：30～（予定）
10月30日（日） 当日券販売時間 9：30～（予定）
尚、当日券（3,800円）は無くなり次第販売を終了します。
- 前売り券は10月7日（月）まで受け付けます。郵便局備え付けの青色の払込取扱票にてお申してください。その際、別途申込用紙の提出は必要ありません。1団体につき、1回までは送料は無料ですが、追加の分としては送料510円を合計額に足してお振込みください。

2. 出店について

- 会場にてバトン用品などの販売を予定しています。

3. 傷害保険について

- 出演者全員を対象に出演日当日のみ傷害保険に加入します。大会中、事故などにより負傷された場合は、大会本部にご連絡ください。但し、病気は対象外となります。

4. その他

- 昼食の弁当については(株)JTBコーポレートサービスに依頼しております。各団体でお申してください。なお、指定以外の業者の弁当受け渡し等は館内では出来ませんのでご了承ください。
- 会場へは、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 大会期間中の電話による問合せや呼出はできません。緊急の場合は、関東支部事務局 伊藤（08094203503）までご連絡ください。
- 会場内では、体育館職員及び実行委員の指示に従ってください。
- 別紙、「登録引率者・補欠・搬入搬出補助員の皆様へ」「記録撮影者の皆様へ」「ご来場の皆様へ」は関係者にコピーしてお配りくださいますようご協力お願いいたします。

登録引率者・補欠・搬入搬出補助員の皆様へ

1. 入館は団体と一緒にお願いします。その際、団体の責任者から必ず出演者証、引率リボン、搬入搬出補助員リボンを受け取り、左肩に装着をお願いします。
2. 登録引率者1名は決められた時間に音響席で開始・終了の合図を行ってください。
3. 搬入搬出補助員は決められた時間に器物を搬入し、指定の場所に設置してください。演技終了後はすみやかに搬出をお願いします。
4. 出演メンバーが入場するタイミングで正面の登録引率者席、補欠席、搬入搬出補助員席に移動し、退場するタイミングで退場してください。なお、アリーナはサブ・メインともにゴム底の靴の使用をお願いします。
5. 出演者席にて出演メンバーとともに観覧することができます。但し正面からご覧になりたい場合は入場券を別途お買求めください。
 - ※ 登録引率者、補欠、搬入搬出補助員の人数・導線等は審判の対象となります。
 - ※ 搬入搬出補助員は音響席での開始・終了の合図はできません。
 - ※ 演技フロア内に入ることは出来ませんのでご注意ください。

記録撮影者の皆様へ

1. 自団体の5団体前になりましたら、撮影者（3名の場合は3名揃って）は、2階記録撮影者受付（観客席側扉前）において下さい。
 2. 受付でゼッケンを着用後、機材の準備をし、場内へ移動します。
 3. 場内撮影席の係員の誘導で撮影席に移動してください。
 4. 撮影席は 当該団体、→待ち【1】、→待ち【2】の3団体となります。移動の際には他団体の迷惑にならないように配慮してください。
 5. 自団体の撮影が終わりましたら、ゼッケンを記録撮影者受付に返却してください。
 - ※ 場内の電源使用及び一脚や三脚の使用は禁止とさせていただきます。
 - ※ フラッシュの使用は演技の妨げとなりますので禁止とさせていただきます。
 - ※ 業務用機材での撮影は不可とさせていただきます。
- ◎ ゼッケンを装着していない時には機材をケースに入れてバッグの中に入れてもらうようご協力お願いいたします。

ご 来 場 の 皆 様 へ

※関係者の皆様に入場券と一緒にお願いします。

1. 千葉ポートアリーナアクセス
 - ・ JR千葉駅（総武線）/JR千葉みなと駅（京葉線）より
千葉都市モノレール市役所前駅下車徒歩7分
 - ・ 京成千葉中央駅より徒歩10分
 - ・ 車でお越しになる方は千葉ポートアリーナの有料駐車場、もしくは会場周辺の有料駐車場をご利用ください。数に限りがありますのでできるだけ公共の交通機関をご利用ください。千葉ポートアリーナの駐車場に入庫の場合は受付で割引券を配布いたします。
2. 一般入場者口は2階になります。1階正面入口からの通行はできますが、大会をご覧になることは出来ません。
3. 入場券はプログラム付です。入場の際にプログラムをお受け取りください。未就学児も座席を確保する場合は入場券が必要です。
4. 一般入場者の開場時間は29日学校部門 10:30、30日一般部門 9:30、当日券（3,800円）の販売予定時間も同様です。時間帯によっては大変混雑が予想されますので、時間には余裕をもってご来場ください。
5. 再入場を希望する場合は、再入場口にて係員に申し出の上、半券提示をお願いします。
6. 会場内での写真・動画撮影は固くお断りいたします。携帯電話や電子機器等による撮影も同様です。撮影は各団体より申請のあった方に限り、当該団体の撮影を認めています。一般の方の撮影は固くお断りさせていただきます。出演者の人権を侵害する恐れもありますのでご協力ください。
7. 携帯電話を使用する際（メールも含む）は、通路やロビーでお願いします。客席内では使用しないでください。
8. 本大会は全国大会の予選大会です。審査を行っていますので良識ある観覧をお願いいたします。
9. 荷物等で長時間の客席の占有はおやめください。
10. 応援のための団体の応援旗・横断幕等の持込、使用は禁止です。
11. 会場内で出たゴミの持ち帰りにご協力ください。
12. 貴重品の管理は各自でお願いいたします。主催者及びアリーナ側では責任を負いません。
13. 「千葉ポートアリーナ」は体育複合施設のため、本大会の貸切ではありません。他の施設を利用する一般の方が出入りしますので、迷惑がかからないようご注意ください。
14. 大会開催中、電話による問い合わせや呼び出しはできません。
15. 会場内では実行委員・係員の指示に従ってください。大会運営に多大な支障があると判断された場合は速やかに退館していただくこともあります。
16. 緊急災害時の避難誘導につきましては、あわてずに大会実行委員・係員の指示に従うようお願いいたします。